2018/11/18 ~11/24 相場見通し

品目		
鉢 花	鉢花	今週に入り気温も下がり出荷も徐々に増えてきた。シクラメンは5寸のF1種が中心が6寸の出荷が増えてきている。売れ行きはやや低調だが良品はある程度の単価は見込めるだろう。ポインセチアは来週品評会がありそれ以降がピークになる。ピーク時はやや低調だ引き合いは強くなってきている。
	苗物	先週末どん底に落ちた相場から少しずつ回復してきた。パンジーはまだ厳しいがピオラはかなり相場が戻ってきた。ガーデンシクラメンはだんだん量が減ってきている。水仙など新春の商品もで始まっている。
観 葉	大鉢・中鉢	沖縄からの入荷も年内は一旦終わり、来週から大鉢も減ってくると思います。
	小鉢	コニファー類や寒さに比較的強い商品は動いているが、全体的には厳しめ。
	ポット	ポットのコニファー類も単価が上がってきた印象。ポット物も大分減ってきているが、やはり単価はやや厳しめ。
洋 蘭	コチョウラン	大輪系は気温が下がって、開花が鈍くなってきているので、長さがあつて咲いているものはまだ売れている。ただ、月の真ん中で納品も落ち着いてきているので、弱含み。
	その他	デンファレ、オンシともに入荷量は少ないが、高値は出ていない。シンビの入荷量は増えてきたが、立ち・アーチともにまだ引き合いが弱い。
	総括	コチョウランの動きもだいぶ鈍くなってきたが、シンビに比べるとまだながれている。シンビはまだ気温が高いせいか、まだお店においていないお店も多いので、まだ動きが鈍

販売状況コメント

今月もあと5市で終わりです。市場も色とりどりの賑やかになってきました。

花苗は、パンジー・ピオラ・葉牡丹は入荷量も潤沢にありまだまだ軟弱な取引になると予想します。

花鉢は、シクラメン各サイズが出揃って来ます。ポインセチアもコンテストがあるので仕立てお楽しみに・・・

一般鉢花、動きは鈍くなると予想します。観葉植物は、例年入荷量も減少する時期なので注文がある方はお早めに

洋ランは、胡蝶蘭・シンビジュームの動きも堅調な動きになると予想します。

だんだん冷え込みもつよくなってきており、年末が近づいています。体調を気を付けて頑張って販売して行きましょう。

(株)フラワーオークションジャパン